

平成 28 年 4 月 24 日

平成 28 年度 部活動をすすめるにあたって

能登町立小木中学校

◆小木中学校教育方針

《部活動の維持活性化／伝統をつなぐ》

従来の概念にとらわれず、存続要件を見直し、構成メンバーに応じ、生徒のニーズに沿った活動の推進

《活動のねらい》

スポーツや文化に親しませ、学習意欲の向上や責任感や連帯感の涵養等に資するとともに、活動を通して喜びと生きがいに満ちた明るい学校生活を展開し、豊かな人間性の育成を図る。また、体力の増進や生涯学習・生涯スポーツの基礎づくりを図る。

ブラスバンド部活動方針

1. 目標・楽器の演奏を通して、人としての成長を図る。
 - ・演奏を通して、地域に貢献する。

2. 部員として意識すること
 - (1) 生活面
 - ①自己管理をする。(自分自身の身体や心の状態を健康に保つ)
 - ②ルールを守る。(他人に迷惑をかけない)
 - ③人と交わる。(自分にかかわるすべての人とより良いコミュニケーションをとり、失敗した時は、きちんと対処する。他を思いやる)
 - ④自立する。(自分のことは自分です。言い訳をしない)
 - ⑤感謝の気持ちを持つ。(自分が楽器の演奏ができるのは、様々な人の協力による)
 - ⑥勉強にしっかり取り組む。(勉強をおろそかにして部活動をするのは本末転倒)
 - ⑦誇りを持つ。(ブラス部員としての誇りを持ち、他の模範となる行動をする)

 - (2) 練習・演奏面
 - ①集中する。(練習や本番に常に 100%の力を出し切る。練習にできないことは本番にもできない)
 - ②+ (プラス) の意識をもつ。(今の練習の技術の状態に満足せず、向上することを目指して練習に誠実に取り組む)
 - ③チームとしての意識を持つ。(指示に対しては大きな声で返事をする。メンバーが元気づけられるような声をかける。誰かがしなくてはならないことは自分から進んで行う)